

～コミュニティ・スクールだより No.8～

氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局

1年生保護者とCS委員との交流会（6月26日 竜北東小学校）



6月26日(金)竜北東小学校で、1年生の保護者とCS委員が一緒に、「親の学び」プログラム講座を活用して交流しました。地域学校協働活動推進員の古閑さんが、ファシリテーターとして優しく語りかけ、それぞれのグループで子育てについて、にぎやかにおしゃべりしました。入学して2ヶ月が過ぎ、子どもたちの気になる様子を話し合う中で、生活リズムや親同士のつながりの大切さに、皆さん気づかれた様子でした。「今、仕事など忙しく余裕もあまりないが、子どもたちと一緒に過ごせる時間は短く、改めて貴重な時間だと感じ、大切にしたい」という声が聞かれました。

氷川中学校地区懇談会 開催（7月3日 氷川中学校）



7月3日(金)氷川中学校で、地域と保護者をつなげることを目的に、生徒、保護者、地域の方々が一堂に会し、自分の住む地域について情報共有を行う地区懇談会が開催されました。保護者だけでなく、各地区の区長や民生委員の方々にもご参加いただき、地区の活動や地区防災についてなど、さまざまな意見交流が行われました。「私たちだけでは気づかないことも、大人目線での気づきや、日頃、地域の方がどんなことを思っているかわかりました。今後の生活に生かしていきたいと思います」と地区懇談会の司会進行を務めた中学生が感想を述べました。

第1回氷川中学校区拡大学校運営協議会（7月7日）



7月7日(火)第1回氷川中学校区拡大学校運営協議会を開催しました。「CSの日」への取組で、中学生は、地域学校協働活動推進員の山村さんから「氷川学」について講話を受けました。小学校から携わっていたものの、改めて「氷川学」として学び、故郷の良さを感じた様子でした。その後、小中学校のCS委員とグループに分かれて、それぞれの学年のテーマについて協議をしました。これから、夏休みの地域取材などを経て、学びをさらに深め、宮原小学校の児童に氷川町の宝を伝える準備を進めていきます。昨年度、授業を受けた側の経験をもとに、積極的に取り組んでいこうとする中学生の姿をCS委員も楽しみにしています。